

## 頻繁なドラッグの乱用と HIV リスク - 物質乱用、パート 5

オピオイド乱用の流行により、新しいグループの人々が高い HIV 感染リスクに曝されています。この流行には処方オピオイドの乱用とヘロインの使用が含まれます。



以前は、地方や小さな都市エリアでの HIV 感染リスクは低いものでした。こうしたエリアにもオピオイドの流行の波が押し寄せ、HIV 感染者が増加しています。こうしたエリアに住む人々が利用できる HIV サービスや薬物乱用の治療サービスは、あまり多くありません。



コカインは、摂取すると正しい判断ができなくなるドラッグのため、HIV に感染するリスクを高めます。リスクの高い性行為をする可能性が高まります。コカインを手に入れるために、お金はすぐになくなってしまいます。それが起因となり、ドラッグやお金のために性行為をするようになります。これに伴い、HIV 感染リスクが高まります。コカインを使用しない人と比較すると、コカイン使用者は、短期的・長期的な関係を含め、より多くの性的パートナーを作ることが報告されています。また、コカイン使用者は HIV 予防プログラムを中断しやすい傾向があります。

メタンフェタミン、別名「メス」は、あなたの判断力を失わせます。このドラッグは、性行為やドラッグの注射による HIV 感染リスクを高めます。男性と性行為を行う男性には、メスの使用と HIV 感染に強いつながりが見られます。また、メスは HIV 感染者の状態を悪化させます。

エクスタシー、ケタミン、GHB といった「クラブドラッグ」はあなたの判断力を鈍らせます。クラブドラッグの使用は、向こう見ずで無防備な性行為、あるいは他のドラッグの使用を誘発します。こうした行為は HIV 感染のリスクを高めます。

吸入硝酸アミル、別名「ポッパー」の使用も、HIV 感染リスクを高めます。ポッパーはリスクの高い性行為、違法ドラッグの使用を誘発し、ゲイおよびバイセクシャルの男性の間で性感染症を蔓延させます。ポッパーの使用率は、青年期に増加します。

HIV/エイズに関して疑問がある場合は、必ず解決してください。公衆衛生局または医療機関に問い合わせるか、公共図書館にてお調べください。



Text is from HIV/AIDS sources from the Department of Health and Human Services and adapted by HealthReach and Healthy Roads Media. This project has been funded in whole or in part with Federal funds by the National Library of Medicine award number HHSN2762015000111 awarded to the Center for Public Service Communications. Images from iStock.com.